

笑顔でみんな子育てを！

子育て支援センターに行こう



十和田市男女共同参画市民情報誌ゆっパル編集委員によるコーナーです

「ゆっパル」の由来
この地方の方言で「結ぶ」という意味の「ゆっばる」と、英語で「仲間・友だち」という意味の「パル」からできています。「一人ひとりの思いが結びついて仲間をつくる」という願いが込められています。

ひとりで頑張っている
せんか？

近年、核家族化や地域のつながりの希薄化、子育ての環境の変化などにより、子育ての情報を共有することが難しく、周囲の手助けを求めにくくなっています。子育てが孤立化して育児者の負担が大きくなっているのが現状です。



家庭の中で子どもを育て、不安や悩みを相談することができずに、一人で子育てを抱え込むことのないよう、すべての子育て家庭を支える取り組みが必要です。

子育て支援センターを利用しよう

子育て支援センターを知っていますか？

●ゆっパル's インタビュー●

今回は、子育て支援センター・エンゼル（西三番町）にお邪魔しました。

「今日は、離乳食講座です。ちょうどたら汁を作って、食べようとしているところでした」と、笑顔で迎えてくれたのは、支援担当の佐々木美紀子さん。

お邪魔した日は、10組の親子がいらっしやいました。まず、佐々木さんに、支援センターの活動の目的や狙いを伺いました。

「主に、自宅で子どもと二人っきりで、気持ちが滅入りがちな親御さんに積極的に利用してもらい、リフレッシュしてもらいたいという思いがあります。子育て中の悩みなどは一人で抱え込まず、子育て支援センターで気軽に相談や情報交換してもらうことで少しでも心の負担を減らしてもらえたらいいな、と思います」と、話しました。

子育て支援センターを利用して
いるかたにお話を伺いました。



木村慶子さん（35）
ひなのちゃん（12カ月）

Q子育て支援センターを利用して、「いいな」と思ったことはどのよう
なことでですか？

おもちゃで子どもと遊ぶことができたり、いろいろなかたと交流することができ、良い気分転換になっ
ています。

今は帰省中ですが、普段は夫の
仕事の関係で県外に住んでいます。
わたしたち親子が気軽に行けるこ
ろがそこにはありません。

せめて、帰省中だけでもこのよ
うな場所、自分と同じような年
代の子どもを持つお母さんたちと

情報交換したいと思っています。
特に最近は「離乳食はどんなものを食べさせているの？」などと話しています。
また帰省したとき、子育て支援センターを利用したいですね。

■インタビューを終えて...

エンゼルは、とても快適で安全にも配慮されている印象でした。また、利用している親子も、思い思いの時間を過ごし、リラックスしているようでした。子育て支援センターの存在を知らないかたも多いと思います。是非、広く活用し、明るい子育てにつなげていきたいですね。



子育てについて話がはずむ参加者たち

笑顔で自分らしい子育てをしよう

楽しい子育てができるように、保育士などがサポートしている機関です。
主に対象は、0歳から未就学の子どもと育児をしているかたで、親子がくつろげる場を提供し、子どもと一緒に制作をしたり、親子で遊んだり、施設によってはいろいろな講座を企画するなど、さまざまな活動を行っています。また、子育てや育児不安についての相談も行っています。



十和田市には、市が委託した7つの支援センターがあり、それぞれ趣向を凝らした企画を行っています。

●ホットな一句

イクメンの熱意へ
妻の温い笑み

奈生美



十和田市の
子育て支援センター
☎福祉課児童家庭係 ☎6717

施設名	住所	電話番号
白菊かねざき保育園 子育て支援センター	西二十二番町 28-15	☎ 4369
小さな森保育園 子育て支援センターどろんこ	西二十一番町 6-14	☎ 4794
豊ヶ岡保育所 子育て支援センター	八斗沢字家ノ下 465	☎ 3466
とわだこ中央保育園 子育て支援センター	奥瀬字中平 211	☎ 3062
十和田めぐみ保育園 子育て支援センターエンゼル	西三番町 22-8	☎ 5808
まるく保育園 子育て支援センター	深持字佐々木平 234-1	☎ 7015
まきばの保育園 子育て支援センター	東二十三番町 17-1	☎ 1641

利用料金は無料ですが、材料費・食材費などが掛かる場合があります。詳しくは、各センターにお問い合わせください。

「さんかく日和」その4

Akemi.N



編集後記

子育て未経験な私にとって、今まで以上に記事を書くことが難しかったです。子育ての楽しさの裏には、苦勞の二文字もあるんですね。(K) 子育ての時期に、政治に無関心ではいられなくなりました。家庭内だけではカバーできないこともありますよね。(N)

人が集まる所には、自然と笑顔が生まれますね。子育て支援センターはそんな笑顔溢れる和やかな場所でした。(Y)

編集 十和田市男女共同参画市民情報誌ゆっパル
編集委員 木村奈生美、中野渡明美、吉崎友恵
イラスト 中野渡 明美
発行 総務課広報男女参画係 ☎6702